



主要な農作物の生育情報

平成26年度 第8号

(平成26年11月6日)

福島県農林水産部農業振興課



【水 稲】

収穫作業の盛期は、平年と比べ県平均では1日、会津地方では2～3日早まりました。

なお、10月30日東北農政局発表の10月15日現在の水稲の作況指数は、会津103、中通り104、浜通り104、県全体104となっており、また、9月末日現在の県内のうるち玄米の1等比率は93.0%となっています。

表1 刈取進捗状況（農林事務所調べ※）

年次	刈取状況		
	始期 (5%)	盛期 (50%)	終期 (95%)
本年	9.25	10.07	10.18
平年	9.25	10.08	10.18
平年差	0	-1	0

※県平均

【野 菜】

1 秋冬にら

県南地方では、10月14日に接近した台風19号の影響により若干倒伏した株がありましたが、影響は少なく、平年並みの10月中旬から捨て刈りが行われました。収穫は11月上旬から始まる見込みです。

病害虫は、一部ほ場で白斑葉枯病が見られますが、概ね順調に生育しています。

2 いちご

県中・県南地方の促成栽培では、定植が平年並みの9月上旬から開始され、現在は頂花房の着果、着色期を迎えています。生育が順調なほ場では、11月上中旬から収穫が始まる見込みです。

病害虫はハダニ類が発生しており、ほ場によっては注意が必要です。

3 しゅんぎく

県北地方では、定植が平年並みの9月中旬頃に行われ、10月下旬から収穫が始まっています。概ね順調に生育しており、12月に収穫のピークを迎える見込みです。

【果 樹】

1 りんご（ふじ）

果実肥大（果樹研究所：11月1日現在）を暦日で比較すると、縦径が101%、横径が103%とほぼ平年並みの状況です。

また、果実成熟（果樹研究所、満開後182日）は、硬度が12.5ポンドで平年より低く、デンプン指数は4.4でほぼ平年並みに推移しています。

【花 き】

1 シクラメン

概ね順調に生育しており、出荷は平年並みの11月上旬から始まりました。12月上中旬には最盛期を迎える見込みです。

2 ストック

会津地方の年内出荷の作型では、10月中旬から出荷が始まり、ピークは11月上中旬の見込みです。出荷は12月中旬頃まで行われる見込みです。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>）等を活用し、適切に対応してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>